

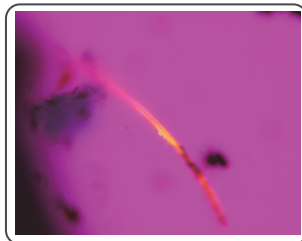
## アスベストの分析方法が改正されました！！

2014年3月28日に日本工業規格（以下、JIS）のアスベストの分析方法が下表のように改正されました。

方法名称	分析方法
<b>『旧法』</b> JIS A 1481：「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	定性分析：X線回折＋位相差分散顕微鏡 （＋電子顕微鏡） 定量分析：X線回折
<b>『新法』</b> JIS A 1481-1：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第1部「市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法」  JIS A 1481-2：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第2部「試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」  JIS A 1481-3：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第3部「アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」	JIS A 1481-1：実体顕微鏡＋偏光顕微鏡 （＋電子顕微鏡）  JIS A 1481-2：X線回折＋位相差分散顕微鏡 （＋電子顕微鏡）  JIS A 1481-3：X線回折



↑：実体顕微鏡観察



←：偏光顕微鏡（伸長性の正負）観察



当社発行のザ・ナイツレポートに、今回改正された分析方法について、取りまとめておりますので、是非、ご参照下さい。

当社は（一社）日本環境測定分析協会におけるアスベスト偏光顕微鏡実技講習等の技術研修に参加しております。詳しくは当社 **環境分析部 守屋、鈴木(敏)**（フリーダイヤル：0120-01-2590 内線：378、401）までお気軽にお問い合わせ下さい。

